

エマージェンスプロファイル

スリープレーンコンセプト

三角構造の理論

骨格技法

スカイラー、P. K. トーマスら

モダンデンティストリーのジャイアンツとの臨床からクワタが到達し

世界中に伝え続けてきた歯冠修復治療のBasicsは

これからも生き続ける

アナトミカルシェーディングテクニック

FDO (Functionally Discluded Occlusion)

歯冠修復治療の テクニカルリクワイアメント

歯冠修復物製作のための新しい咬合理論FDOをふまえて

Technical Requirements for Dental Restoration

桑田正博 著

歯冠修復物の外形基準、マージン部の形成と修復材料の構成、ワックスアップやセラミック築盛のテクニック、オリジナルの咬合理論など、著者がこれまで提唱してきた歯冠修復治療の「理論」と「実際」の集大成

- A4判／256頁／カラー
- 定価24,200円
(本体22,000円+税10%)
- ISBN978-4-263-44658-4
- 注文コード:446580



歯冠修復治療の
テクニカルリク

歯冠修復物製作のための新しい
Technical Requirements for Den

桑田正博
Masahiro Kuwata

歯冠修復治療の
テクニカルリクワイアメント

歯冠修復物製作のための新しい咬合理論FDOをふまえて
Technical Requirements for Dental Restoration

桑田正博
Masahiro Kuwata

歯冠修復治療のテクニカルリクワイアメント

桑田正博



医歯薬出版株式会社

“世界のクワタ”による歯冠修復治療の「理論」と「実際」のすべて

Chapter 1 歯冠修復物の製作に役立つ外形基準

著者が提唱する歯冠修復物の外形基準（スリープレーンコンセプト、エマージェンスプロファイル、カントウガイドライン）を紹介する。歯冠の全体像を捉え、造形の指標となるこれらの外形基準は、作業の効率化、生体に調和した歯冠修復物の製作に役立つ。

Chapter 2 天然歯の形態と役割

1歯の修復を行う場合であっても、周囲組織や歯列との関わりをふまえ機能的・生物学的に調和した形態とする必要がある。Chapter 2では天然歯の観察に基づき、歯種ごとに口腔内での役割と機能を踏まえた形態的特徴を示す。歯のデッサン、色付けした模型写真、イラストをふんだんに用いてアトラス形式で解説していく。

Chapter 3 臨床基準に基づく支台歯形成とクラウンデザイン

歯冠修復物の内側に関する基準について解説する。「スリープレーンコンセプト」を応用した支台歯形成、「三角構造の理論」に基づいたマージン部の形成と修復材料の構成、そして、セラミッククラウンにおける支持構造体の形態的要件について述べていく。

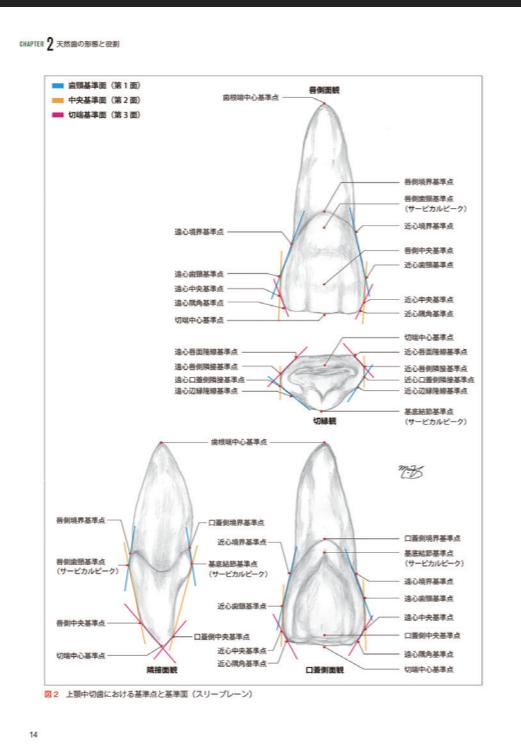


Chapter 4 骨格技法による ワックスアップテクニック

まず正確な手技のベースとなる作業姿勢と指使いの原則を示す。続いて、空間上に設定した基準点を指標に歯冠外形を作っていく「骨格技法」によるワックスアップの手順を写真で示していく。

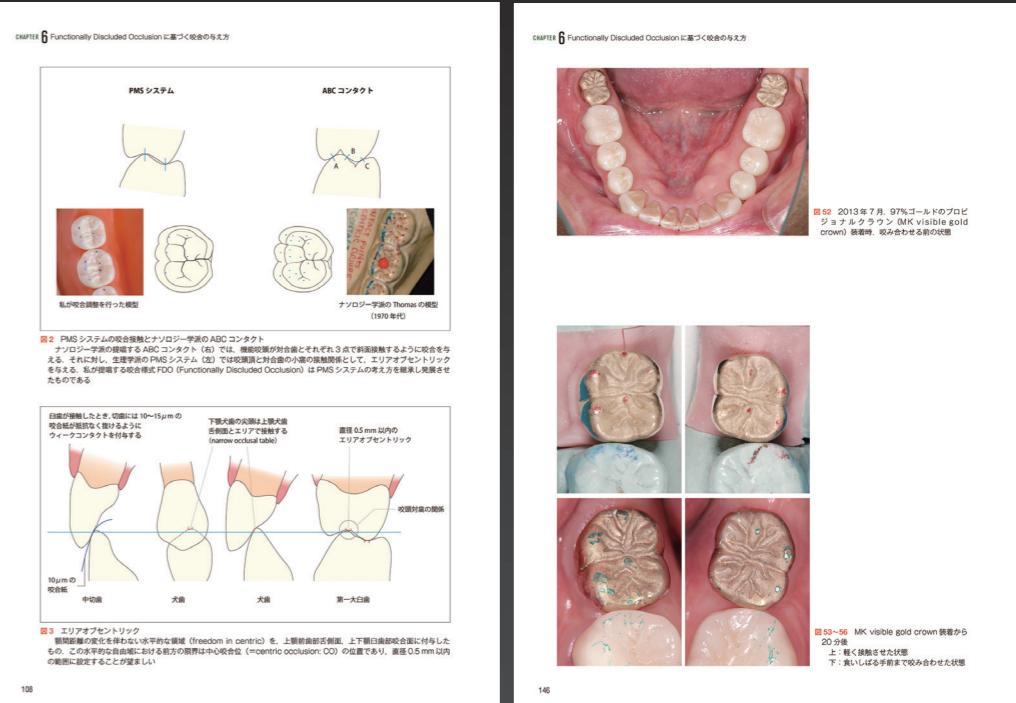
Chapter 5 セラミックの築盛と形態修整

天然歯の解剖学的構造を模してセラミックを築盛する「アナトミカルシェーディングテクニック」を紹介する。上顎中切歯と下顎第一大臼歯の築盛作業を、多くの写真を用いてステップバイステップで示していく。



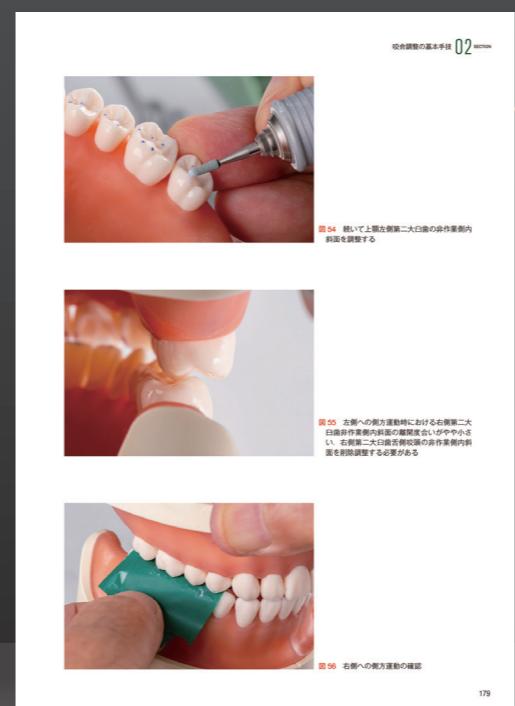
Chapter 6 Functionally Discluded Occlusionに基づく咬合の考え方

桑田オリジナルの咬合理論「Functionally Discluded Occlusion (FDO)」について、多くのページを割いて解説する。FDO の背景、基本コンセプトについて図解し、臨床例を供覧する。著者自身の口腔内の修復治療例では、顎運動を読むために試作したゴールドのプロビジョナルクラウンによる、興味深い咬合面の観察結果も示す。



Chapter 7 天然歯の咬合調整

天然歯の早期接触部位の咬合調整について、その目的と手順を解説するとともに、基本手技のステップも写真で紹介していく。ここで紹介する手法は、著者が 1960 年代にアメリカで Schuyler と行っていった臨床を基本としている。



Chapter 8 金属焼付ポーヤレンと私

著者の歩みを振り返り、歯科技工との出会い、アメリカで金属焼付ポーセレンの研究・臨床に携わった日々、影響を受けた臨床家、金属焼付ポーセレンの開発にまつわる歴史などを紹介する。

歯冠修復治療のテクニカルリクワイメント

歯冠修復物製作のための新しい咬合理論FDOをふまで
Technical Requirements for Dental Restoration

CONTENTS

Chapter 1 歯冠修復物の製作に役立つ外形基準

- 1 歯冠修復物に求められる要件
- 2 スリープレーンコンセプト
- 3 エマージェンスプロファイル
- 4 カントゥアガイドライン

Chapter 2 天然歯の形態と役割

- 1 天然歯の形態を学ぶ意味
- 2 中切歯
- 3 側切歯
- 4 犬歯
- 5 第一小臼歯
- 6 第二小臼歯
- 7 第一大臼歯

Chapter 3 臨床基準に基づく支台歯形成とクラウンデザイン

- 1 スリープレーンコンセプトを応用した支台歯の3面形成
- 2 三角構造の理論によるマージン部形成と材料の構成
- 3 セラミッククラウンにおける構造体の形態

Chapter 4 骨格技法によるワックスアップテクニック

- 1 作業姿勢と指使いの原則
- 2 骨格技法によるワックスアップの手順

Chapter 5 セラミックの築盛と形態修整

- 1 水分のコントロールが築盛作業の“要”
- 2 アнатミカルシェーディングテクニックによるセラミック築盛のプロセス

Chapter 6 Functionally Discluded Occlusionに基づく咬合の与え方

- 1 Functionally Discluded Occlusion の考え方
- 2 フルマウスリコンストラクションにおけるFDOの実践
- 3 FDOに基づいた修復治療の実際

Chapter 7 天然歯の咬合調整

- 1 天然歯に咬合調整を行う目的とその手順
- 2 咬合調整の基本手技

Chapter 8 金属焼付ポーセレンと私

- 1 金属焼付ポーセレンと私
- 2 私の臨床の礎を作り上げてくれたジャイアンツたち
- 3 金属焼付ポーセレンが誕生するまで

History of Masahiro Kuwata

医歯薬出版 ご注文承り書

歯冠修復治療のテクニカルリクワイアメント

歯冠修復物製作のための
新しい咬合理論FDOをふまえて

注文コード () 冊
446580

● 納入店ご指定希望 ご指定納入店名
※納入店のご指定の場合
手数料はかかりません。

● 直送希望

(2つの方法から
お選びください.)

① 代引 450円
② 後払い 400円*

*②の後払いの請求書は
(株)ネットプロテクションズ
から別送となります。

● お名前

● TEL

● ご住所 (〒 -)

★必要事項をご記入のうえ、FAX 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <https://www.ishiyaku.co.jp/> からもご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630